

みえ県議会 だより

NO. 181

令和3年
(2021年)
2月1日

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.lg.jp

URL https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/

URL http://www.gijiroku.jp/mie/ (スマホ版)

URL https://www.facebook.com/miepref.gikai (Facebook) ▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ



ごじょうばんやしき 御城番屋敷 (国指定重要文化財・松阪市)

～「命」と「経済」の両立をめざす『みえモデル』を踏まえた取組のための補正予算などについて議論～

令和2年三重県議会定例会 11月定例会議

県民の皆さんの命を守るための医療提供体制の整備を引き続き進めるための取り組みや、新型コロナウイルス感染症に関する措置の影響を受ける中小企業者等を支援する基金の創設などについて議論しました。

本号の主な内容

- 1面 審議結果と主な開催実績、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本会議等の日程を変更
- 2～3面 一般質問、用語解説、永年在職議員表彰・自治功労者表彰、新型コロナウイルス感染症対策に関する議会の取り組み ほか
- 4面 総務地域連携常任委員会県内調査を実施、防災県土整備企業常任委員会県内調査を実施、教育警察常任委員会県内調査を実施、三重県産材利用促進に関する条例検討会を開催、全国都道府県議会議長会地方自治委員会の要請活動を実施、2020年「あなたが選ぶ!三重県議会の活動ベスト10」発表、三重県議会定例会 今後の日程 (予定)、請願と陳情の受付

審議結果

可決した議員提出議案

- 三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案
- 三重県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案

可決した議案

- 令和2年度三重県一般会計補正予算(第8号)
 - ：「命」と「経済」の両立をめざす『みえモデル』を踏まえた取組、三重県国民体育大会・全国障害者スポーツ大会運営基金への積立など約244億円
- ほか22件

条例

- 三重県新型コロナウイルス感染症対応中小企業者等金融支援臨時基金条例案
- 三重県感染症対策条例案 ほか8件
- その他議案
- 当せん金付証券の発売について ほか17件

主な開催実績

10月

- 22日 予算決算常任委員会
 - 令和3年度当初予算編成に向けての基本的な考え方
- 23日 予算決算常任委員会
 - 令和3年度当初予算編成に向けての基本的な考え方
- 28日 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会
 - 参考人からの意見聴取
- 29日、30日 予算決算常任委員会各分科会、2常任委員会
 - 所管事項の調査、議案の審査等

11月

- 13日 予算決算常任委員会
 - 議案の審査、所管事項の調査、参考人からの意見聴取
- 19日 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会
 - 都道府県等における差別の解消に関する条例について
- 20日 本会議
 - 決算認定議案13件認定、議案41件上程、議案1件上程・可決
- 26日 本会議
 - 議案10件上程、議案1件上程、議案に関する質疑(1人)

審議結果と主な開催実績

認定した一般会計・特別会計決算

- 令和元年度三重県一般会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県債管理特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県卸売市場事業特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県中小企業者等支援資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算
- 令和元年度三重県流域下水道事業特別会計歳入歳出決算

採択した請願

- 私学助成について
- 花きの振興に関する県の施策の充実強化を求めることについて
- 高齢者福祉介護事業者の持続可能性の確保に向けた支援等を求めることについて
- 安全安心な町づくりにおける、いわゆるヤード(自動車等の解体施設)に対し規制を要望することについて

不採択とした請願

- 国に対し「消費税率を5%に引き下げを求め意見書」の提出を求めることについて

可決した意見書案

- 高齢者福祉介護事業者の持続可能性の確保に向けた支援等を求める意見書案
- 国際保健衛生分野及び我が国との経済・文化交流における台湾の重要性に関する意見書案
- 不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書案
- 私学助成の充実を求める意見書案

可決した決議案

- 全国植樹祭の招致に関する決議案
- ※議案の概要、議員別の賛否等の状況や請願・意見書・決議の内容などは、県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本会議等の日程を変更

執行部幹部職員に新型コロナウイルス感染症の疑いが生じたことから、12月4日の朝、急ぎよ災害対策会議を開催し、同日実施予定の一般質問の延期について協議しました。これを受け、その後の本会議で、当日の一般質問を延期することを決定しました。

同日夕方、再度災害対策会議を開催し、執行部から新型コロナウイルス感染症の感染状況について報告を受けました。また、議会における今後の対策等について検討し、12月7日・8日に開催予定の予算決算常任委員会の延期を決定しました。

12月7日にも災害対策会議を開催し、執行部から県庁内の最新の感染状況について報告を受けるとともに、延期された委員会等の日程について協議しました。



本会議(12月4日)での議長による延会宣言の様子

科学捜査研究所の鑑定環境の整備に向けて

藤田 宣三 議員
(新政みえ/鈴鹿市選出)



問

科学技術の発展に伴って科学捜査の重要性はますます大きくなる中、本県の科学捜査研究所は、スペースや安全など鑑定環境における課題が多いため、今後、鑑定水準の低下を招くのではないかと懸念しています。令和3年度当初予算編成の考え方の中で「鑑定環境の整備を進める」とありますが、どのように科学捜査研究所の鑑定環境を整備していくのかお聞かせ下さい。

答

令和の時代の犯罪対策の鍵は科学捜査であると考えます。科学捜査研究所は機材の増加に伴ってスペースが手狭になり、執務室を実験室に転用するなどして対応してきましたが、鑑定の効率性や安全性の面から限界を迎えています。そこで、できるだけ早期に別庁舎に移せないかと考えており、来年度予算で調査費を要求しているところです。



科学捜査研究所の様子

その他の質問事項

○デジタル社会推進局（仮称）について

○交通安全施設の整備推進について ほか



▲一般質問 (藤田宣三 議員)

「道の駅」のさらなる機能強化を

中嶋 年規 議員
(自由民主党県議団/志摩市選出)



問

国土交通省は「新『道の駅』あり方検討会」を設置し、令和元年11月に提言をとりまとめました。提言では、道の駅を「②地方創生・観光を加速する拠点」へ機能を強化することとしており、目指す姿の一つに、広域的な防災機能を担う「防災道の駅」の整備が示されています。

答

県内では、地元の意向も踏まえ「道の駅伊勢志摩」を候補として国土交通省に計画書を提出しました。有識者の意見を踏まえて年度内に認定される予定と聞いています。災害時には「防災道の駅」へ行けば大丈夫という安心感が浸透するように、ソフト、ハード対策を含めて、県としても認定に向けて積極的に取り組む市町を支援していきます。



道の駅 伊勢志摩

その他の質問事項

○リーダーの危機管理とは

○観光のデジタル化のさらなる推進を ほか



▲一般質問 (中嶋年規 議員)

用語解説

1 総合評価方式

入札方式の一つであり、「価格」のほかに「価格以外の要素」を評価の対象に加え、品質や施工方法等を総合的な観点から判断し、技術と価格の両面から見て最も優れた相手を落札者とする制度のことです。

2 地方創生

東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることが目的とした政策のことです。

新型コロナウイルス感染症対策に関する議会の取り組み

三重県議会新型コロナウイルス感染症対応マニュアルを策定

令和2年8月19日の議会改革推進会議役員会において「新型コロナウイルス感染症に関する対応マニュアル検討プロジェクト会議」が設置され、6回の会議を経てマニュアルが取りまとめられました。感染防止対策や行動の指針等に加え、議員が登庁できないような場合でも委員会等へのオンラインによる参加を可能とするなどの内容が盛り込まれており、11月13日の議会改革推進会議役員会及び総会です承され、11月20日の代表者会議で決定されました。



議会改革推進会議総会（11月13日）の様子

三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案を可決

新型コロナウイルス感染症のまん延などにより、委員会に出席することが困難となった議員が、オンラインで委員会に出席できるように「三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案」が議員提出議案として提出され、11月20日に本会議で可決されました。



本会議（11月20日）での採決の様子

インターネット中継・録画配信のご案内

三重県議会では、本会議、常任特別委員会、全員協議会、議長定例記者会見などの生中継・録画配信をインターネットにより行っています。

パソコンからだけでなく、スマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます。

県議会ホームページの「議会中継・録画」または「議長定例記者会見」からご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

※2、3ページに掲載している二次元コードをスマートフォン等で読み取っていただくと、それぞれの質問者の録画配信をご覧いただけます。



議会中継・録画



議長定例記者会見

テレビ中継のご案内

三重県議会では、本会議の代表質問・一般質問、予算決算常任委員会の総括質疑の模様を、三重テレビ放送（フチャンネル）で生中継しています。ぜひご覧ください。

なお、代表質問、予算決算常任委員会総括質疑の中継画面には、手話通訳がついています。

※三重県議会の日程については、4ページ

「三重県議会定例会今後の日程（予定）」をご覧ください。



三重県議会フェイスブックページの お知らせ

三重県議会では、県民の皆さまに県議会活動を身近に感じ、一層のご理解をいただけるよう、SNSサービスの一つである「フェイスブック」による情報発信を行っています。

掲載内容
・議会主催事業のご案内、催し物の紹介
・議会中継や議会提供番組のご案内
・議長定例記者会見内容の紹介 など

最新情報を皆さまにお届けしています。

ぜひご覧ください。



議会 Facebook ページ



傍聴者の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症対策へのご協力について）

新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、議事堂での傍聴に代えて、極力インターネット中継等での視聴をお願いいたします。

なお、議事堂で傍聴される場合には、マスクの着用、間隔を空けての着席、お名前と電話番号の記載についてご協力をお願いいたします。

総務地域連携常任委員会 県内調査を実施

当委員会では、行財政の運営、地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査しています。

11月10日 鳥羽市における三重とこわか国体の準備状況や同国体におけるフエンスシング競技の開催会場となる鳥羽市民体育館の改修状況について調査をしたほか、答志島において、交通手段のない高齢者を島内唯一の診療所まで町内会と行政とが連携して送迎する事業（答志島高齢者等移動手段確保事業）について現場を視察し、関係者と意見交換等を行いました。

また11月11日には、御浜町と一般社団法人が連携して移住相談を行う取り組みや松阪市が移住促進の拠点として今年度新たに開設した「まつさか移住交流センター」における移住相談の取り組み状況や課題等について調査を行いました。



鳥羽市民体育館での調査の様子

防災県土整備企業常任委員会 県内調査を実施

当委員会では、危機管理及び防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、公営企業（病院事業を除く）の運営などについて、審査・調査しています。

11月9日及び11月10日、重点調査項目を中心に県内調査を実施しました。防災・減災対策については、三重県と民間ボランティア関係組織等が協働で運営するみえ災害ボランティア支援センターのほか、令和元年度のみえの防災大賞を受賞した浜郷地区まちづくり協議会（伊勢市）や三重県防災航空隊を訪問し、調査を行いました。

道路整備については、東海環状自動車道や三重とこわか国体・三重とこわか大会の競技会場へのアクセス道路の整備状況のほか電線等の地中化を進める無電柱化事業について現地調査を行いました。



東海環状自動車道での調査の様子

教育警察常任委員会 県内調査を実施

当委員会では、学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。

11月9日、県立学校で初めて全生徒にタブレットPCを配布した名張青峰高等学校を訪問し、ICT機器を活用した教育の取り組みやその成果と課題、授業内容について調査したほか、新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業時の対応についてもあわせて調査しました。

また、松阪市の初期適応支援教室「いっぽ」を訪問し、外国人児童生徒を対象とした初歩的な日本語学習や日本の学校への適応支援の取り組み、授業内容について調査しました。科学捜査研究所では、専門的知識や技術を応用し犯罪を検挙する取り組みについて、鑑定を行う現場等を調査しました。



名張青峰高等学校での調査の様子

三重県産材利用促進に関する 条例検討会を開催

三重県議会では、三重県産材利用促進に関する条例検討会を設置し、条例の制定に向けた調査および検討を行っています。

11月6日の第14回検討会、12月1日の第15回検討会および12月8日の第16回検討会では、条例の対象や具体的施策に関する規定について協議した上で、条例素案の作成に向けた検討を行いました。

12月18日の第17回検討会では、第16回検討会での協議を踏まえた条例素案に対する各会派や執行部からの意見への対応について協議し、条例中間案の作成に向けた検討を行いました。

第17回検討会での協議を踏まえた条例中間案については、パブリックコメントを実施し、今後、その結果を踏まえて、条例案の作成に向けて丁寧な議論を進めていきます。

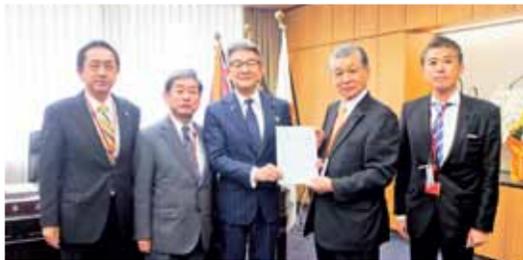


第16回検討会の様子

全国都道府県議会議長会 地方自治委員会の 要請活動を実施

11月10日に、日沖議長は、全国都道府県議会議長会で所属する委員会のうち、副委員長を務める地方自治委員会の要請活動に出席しました。

これは、書面協議となった定例総会で決定した提言について、関係機関等に要請を行うもので、日沖議長らは、武田良太総務大臣らを訪問し、「地方税財源の充実強化」や「地方創生の推進」、「災害対策の充実強化」などを盛り込んだ提言書を手渡し、提言の実現を要請しました。



要請活動の様子

2020年「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」発表

三重県議会では、議会活動について広く関心を持っていただけたらという思いで、昨年末、県民の皆さんや県議会議員からの投票により、2020年の「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」の選定を行いました。今回選定された取り組みをご紹介します。（各項目の詳細は、県議会ホームページでご覧いただけます。）

- 開かれた議会運営の実現
 - 「みえ現場de県議会」若者の県内定着の促進」を
開催（三重大学で討論）（2月）
- 住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進
 - 新型コロナウイルスへの対応（国に意見書提出、
補正予算を先議など）（2月）
- 独自の政策提言と政策立案の強化
 - 「三重県産材利用促進に関する条例検討会」の設置（1月）
 - 「差別解消を目指す条例検討調査特別委員会」を設置（5月）
- 分権時代を切り開く交流・連携の推進
 - 防災、減災、国土強靱化対策に係る意見書を提出（10月）
- 議員報酬、政務活動費及び選挙など
 - 政務活動費の減額（45%減額すること決定）（5月）
 - 「選挙区及び定数に関する在り方調査会」の報告（10月）
- その他
 - 「大規模地震対応マニュアル」に基づく訓練の実施（大規模災害時の議員の行動等を確認）（1月）
 - 「災害対策会議」の開催（新型コロナウイルスへの対応を協議）（4月）
 - 「新型コロナウイルス感染症に関する対応マニュアル検討プロジェクト会議」設置（オンライン会議についても検討）（8月）



「みえ現場 de 県議会」の様子

三重県議会定例会 今後の日程（予定）

2月から3月までの日程（予定）は次のとおりです。

2月3日	代表者会議
10日	議会運営委員会
12日	全員協議会
17日	本会議（議案上程）
18日	議案聴取会・議会運営委員会
25日	議会運営委員会・本会議（代表質問、議案質疑）
26日	本会議（一般質問）
3月2日	本会議（一般質問）
4日	本会議（追加議案上程）
5日	本会議（追加議案上程）
9日	本会議（一般質問、議案質疑）
11日	予算決算常任委員会（予算総括質疑）
19日	各常任委員会・分科会
22日	予算決算常任委員会
23日	代表者会議、議会運営委員会
31日	本会議（採決）
	本会議（追加議案上程・採決）

TV テレビ中継 I インターネット中継

※この日程は、令和3年1月5日現在の予定です。最新の情報は、議会ホームページ内「議会の日程」でご確認ください。

請願と陳情の受付

県に対して意見や要望がある場合、どなたでも県議会に請願や陳情を提出できます。

請願
請願は、議員の紹介を受けて提出できます。県議会では、提出された請願を所管の委員会や議案と同様に審査し、実現する必要があると採択した場合には、国に意見書を提出したり、県政に反映させるよう執行機関に働きかけたりします。

陳情
陳情は、議員の紹介がなくても提出できます。提出された陳情については、とりまとめた上で、全議員に配付します。

※手続きなど詳細は、三重県議会事務局までお問い合わせください。